

SAFETY JOGGER

INDUSTRIAL



軽作業用、

FLOW S1P MID

FLOWS1PM

スポーティなテキスタイル製ミッドカットメタルフリーESD安全靴

Metal-free version of our CADOR S1P safety shoe that excels in dry environments. FLOW S1P MID has a composite toe cap and textile midsole that protect against toe crushing and perforation, and also features ESD protection and a breathable mesh upper. Higher version for extra ankle protection.

アッパー	メッシュ
裏地	3D-メッシュ
フットベッド	SJフォームフットベッド
ミッドソール	アンチパンクチャーテキスタイル
アウトソール	PU/PU
トゥーキャップ	コンポジット
ブ	
カテゴリー	S1 P / ESD, SRC
サイズ範囲	EU 35-48 / UK 3.0-13.0 / US 3.0-13.5 JPN 21.5-31.5 / KOR 230-315
サンプル重量	0.620 kg
規範	ASTM F2413:2018 EN ISO 20345:2011



BLU



エアブレイズ技術

水分#温度管理システムにより、足をドライに保ち、最適な履き心地を提供します。



静電気放電 (ESD)

ESDは、電子部品を損傷する可能性のある静電気エネルギーの制御された放電を提供し、静電気から生じる発火の危険を回避する。100 KiloOhmから100 MegaOhmの間の体積抵抗。



SRC滑り抵抗

耐滑靴底は、安全靴や作業靴の最も重要な機能の1つです。SRCの耐滑靴底は、SRAとSRBの両方の耐滑試験に合格しており、鉄とセラミックの両方の表面で試験されています。



取り外し可能なインソール

インソールを定期的に交換するか、お手持ちの矯正用インソールを使用すると、より快適な履き心地になります。



コンポジット#トゥーキャップ

メタルフリーで軽量、熱や電気を通さない



耐パンク性軽量

メタルフリー、超柔軟、超軽量の耐パンクミッドソール。ラストの底面積を100%カバーし、熱伝導率がない。

産業分野:

組立, オートモーティブ, 食品#飲料, 産業分野, ロジスティクス

エンバイロメント:

ドライ環境

メンテナンス方法:

靴を長持ちさせるために、定期的にクリーニングし、適切な製品で保護することをお勧めします。靴を暖房器具の上で乾燥させたり、熱源の近くで乾燥させたりしないでください。

	商品説明	測定単位	結果	EN ISO 20345
アップパー	メッシュ			
	上段: 水蒸気透過性	mg/cm ² /h	3.9	≥ 0.8
	上段: 水蒸気係数	mg/cm ²	41	≥ 15
裏地	3D-メッシュ			
	裏地: 水蒸気透過性	mg/cm ² /h	61.1	≥ 2
	裏地: 水蒸気係数	mg/cm ²	490	≥ 20
フットベッド	SJフォームフットベッド			
	フットベッド: 耐摩耗性 (ドライ / ウェット) (サイクル)	しゅうき	25600/12800	25600/12800
アウトソール	PU/PU			
	アウトソールの耐摩耗性 (ボリュームロス)	mm ³	84	≤ 150
	アウトソール滑り抵抗 SRA: ヒール	フリクション	0.36	≥ 0.28
	アウトソール滑り抵抗 SRA: フラット	フリクション	0.37	≥ 0.32
	アウトソール滑り止め SRB: ヒール	フリクション	0.14	≥ 0.13
	アウトソール滑り抵抗 SRB: フラット	フリクション	0.19	≥ 0.18
	帯電防止値	メガオーム	N/A	0.1 - 1000
ESD値	メガオーム	39	0.1 - 100	
	ヒールエネルギー吸収	J	27	≥ 20
トゥーキャップ	コンボジット			
	耐衝撃性トゥーキャップ (衝撃後クリアランス100J)	mm	N/A	N/A
	耐圧縮トゥーキャップ (10kN圧縮後のクリアランス)	mm	N/A	N/A
	耐衝撃トゥーキャップ (衝撃後クリアランス200J)	mm	15.0	≥ 14
	耐圧縮トゥーキャップ (圧縮後のクリアランス15kN)	mm	19.0	≥ 14

サンプル数: 42

当社の靴は常に進化しており、上記の技術データは変更される可能性があります。すべての製品名とブランド名Safety Joggerは登録されており、当社の書面による同意なしに、いかなる形式でも使用または複製することはできません。